

彦島製錬(株)の環境への取り組みについて



彦島製錬(株) 立川秀俊

会社概要

【商 号】
彦島製錬株式会社

【所在地】
山口県下関市彦島
西山町一丁目1番1号

【設 立】
昭和 61年 7月1日
三井金属鉱業(株)より独立

【資 本 金】
4億6千万円

【社 員 数】
270名

【敷地面積】
414,000 m²



- ・ 亜鉛製造
- ・ 亜鉛合金製造



亜鉛
製錬



- ・ 電子部品電極用
金属超微粉
- ・ 電子写真用
導電性酸化物



電子
材料



- ・ アルカリマンガン
電池向け亜鉛粉

電池
材料

硫酸
亜鉛

- ・ 医療品
- ・ 肥料
- ・ 飼料添加物



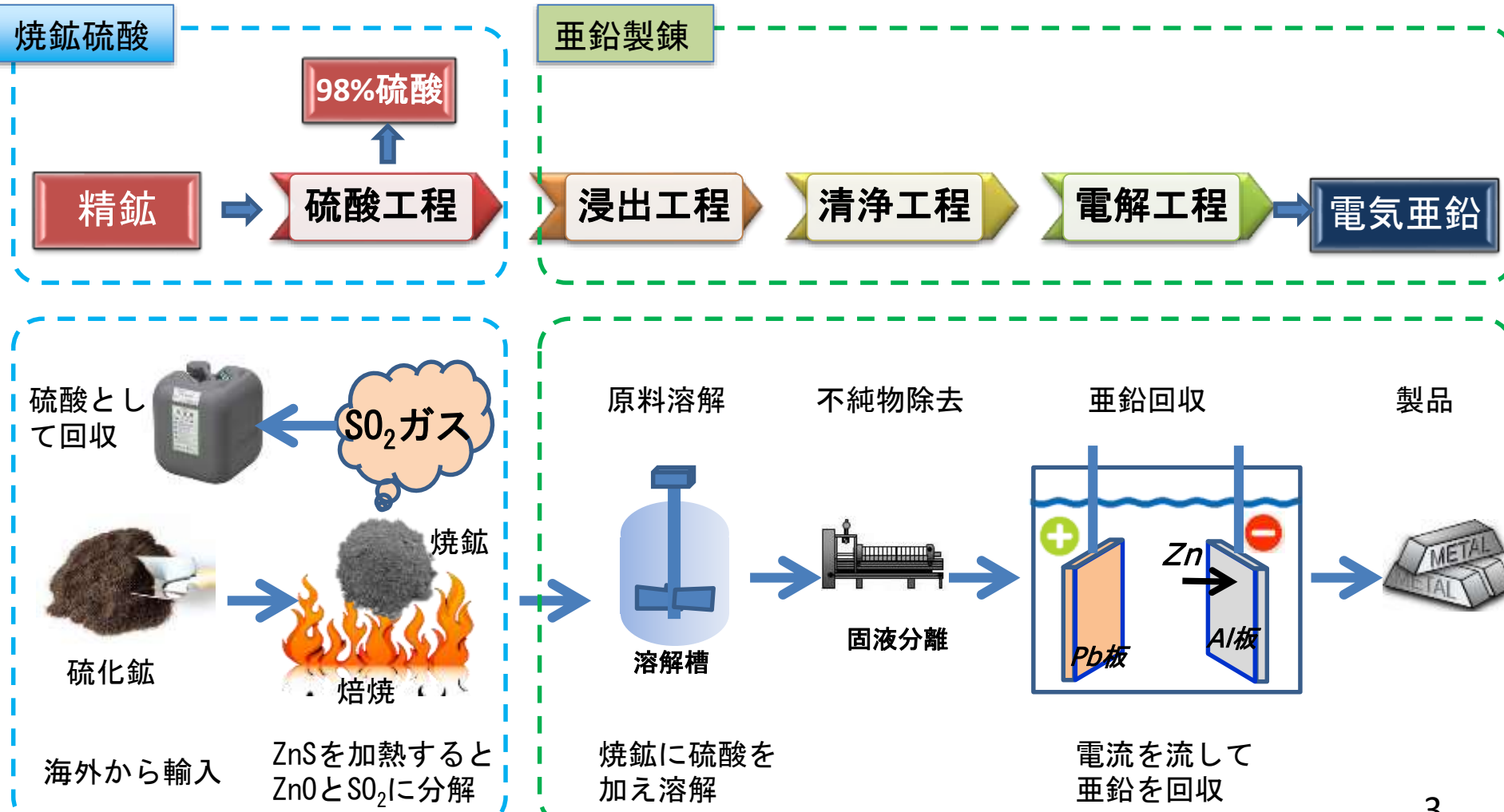
太陽光発電事業

敷地面積約 : 40,000 m²
太陽光パネル: 9,284 枚
年間発電量約: 250 万 kWh



亜鉛製錬の製造フロー

- ◆ 金属工場は1916年操業から続く彦島製錬の基幹工場です。1971年に水平蒸餾方式から高効率・高品質の亜鉛製錬が可能となる電解採取に転換し、現在では亜鉛および亜鉛合金と硫酸を生産しています。



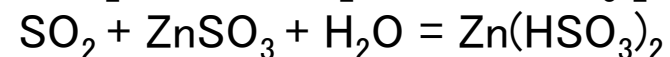
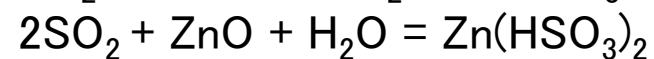
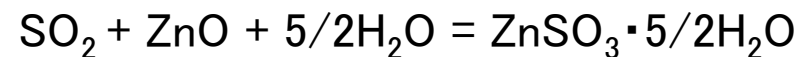


脱硫塔

排煙脱硫は、
酸化亜鉛吸収法によりSO₂を除去。

生成した亜硫酸亜鉛，酸性亜硫酸亜鉛は，硫酸添加によって分解してSO₂を発生させ，SO₂は硫酸設備に送る。

～反応式～



大気汚染防止対策

1. 硫酸工程と排煙脱硫工程設備の定期点検・補修による安定操業。
2. 排煙脱硫設備の排煙口の常時モニタリング。
3. 定期的に第3者機関による環境測定の実施。
4. 従業員に対し環境に関する教育を定期的に実施。

当社の環境方針

【環境理念】

彦島製錬株式会社は、三井金属グループの主要な一員として、亜鉛製錬業を母体に約1世紀にわたり、独自の技術、ノウハウを蓄積してきました。

当社は、この技術を活かし、周囲を海で囲まれた風光明媚な彦島の豊かな自然を守り、また地域との共存を図りながら、以下の行動指針に基づき環境保全活動の改善に努めます。

【行動指針】

1. 事業活動、製品サービスについての環境影響評価に基づき、環境目的および環境目標を設定して推進します。
2. 環境に関する法規制、協定及び当社が同意するその他の要求事項を順守し、さらに自主基準を制定して一層の環境保全に取り組み、汚染の予防に努めます。
3. 事業活動、製品サービスに関して、より一層の環境負荷低減に努めます。
4. 省資源、省エネルギー、リサイクルの推進および廃棄物の削減に努めます。
5. 環境監査を定期的実施し、変化する内部、外部の環境変化に対応するため環境管理システムの継続的改善に努めます。
6. 環境保全に対する意識の向上を図るため、全社員に対し、教育・啓蒙活動を行なうと共に、協力会社に対しても理解と協力を求めます。